| 学科名 | デザイン科 |
|--------|--|
| コース名 | グラフィックデザイン専攻 |
| 授業科目 | デザイン研究 2 |
| 必選 | 必 |
| 年次 | 2年次 |
| 実施時期 | 前期 |
| 種別 | 講義 |
| 時間数 | 30 |
| 単位数 | 2 |
| 担当教員 | 鶴田 勇一 |
| 実務経験 | 有 |
| 実務経験職種 | グラフィックデザイナー |
| 授業概要 | 新旧の注目された広告を題材にグラフィックデザインの手法を使って、どのようにコミュニケーションを展開しようと したのかを、授業の中で皆で考えます。また、消費されていく宿命の広告が時代の空気をどのように取り込んでいたの かも考えてみます。 |
| 到達目標 | 作り手としての目線に、生活者からの目線という観点から広告を考えて見ます。 広告コミュニケーションの手法を分類し、社会の「今」とデザイナーとして向き合う姿勢を持てるようになる。 |
| 授業方法 | オンライン授業。毎回授業内容を3部に分ける。 第一部デザインと社会の関連を時事的な話題とともに解説。 第二部様々なメディアの広告を取り上げてそのコンセプトを時代背景と関連づけて解説する。 第三部授業での解説を聞いて考察したことを毎回10名づつ発表してもらう。 |
| 成績評価方法 | プレゼンテーションワーク 50% グループワークへの参加度、プレゼンテーションの内容 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度 |
| 履修上の注意 | この授業では、学生間・指導教員と学生のコミュニケーションを重視します。授業で得た知識を活用してワークを行います。授業の欠席、遅刻は無いようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。 |
| 教科書・教材 | オリジナルの資料を基に解説します |

| 授業計画 | |
|------|---------------------------|
| 第1回 | 同じ商品のパッケージデザイン比較① |
| 第2回 | 同じ商品のパッケージデザイン比較② |
| 第3回 | 特別な日の広告① 3/11 の新聞広告の比較 |
| 第4回 | 特別な日の広告② 4/1 の新聞広告の比較 |
| 第5回 | 広告と情報 |
| 第6回 | 広告の個性 |
| 第7回 | TVCMと時代① |
| 第8回 | TVCMと時代② |
| 第9回 | TVCMと時代③ |
| 第10回 | イラストレーションと広告 |
| 第11回 | プレゼンテーション「あなたが注目した広告」/ 解説 |
| 第12回 | プレゼンテーション「あなたが注目した広告」/ 解説 |
| 第13回 | プレゼンテーション「あなたが注目した広告」/ 解説 |
| 第14回 | プレゼンテーション「あなたが注目した広告」/ 解説 |
| 第15回 | まとめ |